

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊浜商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考	
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度			必要性
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の脆弱な小規模事業者を、商工会職員が訪問し、又は商工会窓口にて、金融・税務・労働等の経営全般について、相談指導を行い、経営及び技術の改善を図り、健全な企業の育成を行う。また、創業の相談窓口設置により、起業家の育成に努める。	・巡回・窓口指導 実企業数 255（内非会員10） 延件数 1131（内非会員28） ・課題解決提案件数 27件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 141.6 %)	指標 課題解決提案件数 (達成度 135.0 %)	得られた効果 ワンストップで気軽に相談できる小規模事業者の相談相手、あるいは高度な案件については専門家への橋渡し役として、企業の経営や技術の改善支援を行い、また、各種施策の普及が図られた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A B A	調査結果 A A A	満足度 A A A	必要性 A A A	目標① A A A	目標② A A A	経営指導員を中心に、全職員での実施体制を整える。課題解決のための提案も積極的にを行い、事業者の持続的発展の支援をしていく。		
記帳継続指導	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導事業所数 68事業所 指導日数 448日 指導回数 923回 e-tax代理送信 所得税 59件 消費税 42件	小規模事業者	指標 記帳指導事業所数 (達成度 100.0 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 年4回の講習会に代理送信により電子申告を行った。電子申告（E-TAX代理送信）所得税59件、消費税申告42件と個人事業主（記帳機械化）は全員が送信することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A A A	調査結果 A A A	満足度 A A A	必要性 A A A	目標① A A A	目標② A A A	マイナンバーカード作成推進、税制改正等の周知、記帳機械化推進を図る。		
講習会等	変化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	開催数と受講者 集団指導 11回・22人 個別指導 63回・162人 規模や経費等の効率の面から知多南部5商工会広域連携を中心に計画していたが、新型コロナウイルス感染症対策として専門家による個別相談を重点的に実施した。	小規模事業者	指標 集団受講者数 (達成度 38.6 %)	指標 個別受講者数 (達成度 540.0 %)	得られた効果 新型コロナウイルス感染症の影響で、事業者は様々な経営上の問題に直面した。これら問題に対し、各分野の専門家の個別相談指導により、事業継続の支援を行うことが出来た。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A A A	調査結果 A A A	満足度 A A A	必要性 A A A	目標① A A A	目標② A A A	今後も連携事業とともに、必要に応じてタイムリーなテーマの講習会を実施していく。		
祭典事業	町の産業の紹介並びに生産性の高揚を目的に、町、農協、漁協と商工会で推進協議会を組織し、南知多町産業まつりを開催。農・畜・水産物の展示卸売及び農畜産物品評会、商・工業製品の展示、即売会等を行い、地域産業の振興に寄与する。	新型コロナウイルス感染症により中止	商工業者並びに事業者団体	指標 出店者数 (達成度 - %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 新型コロナウイルス感染症による中止のため効果なし	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 - - -	調査結果 - - -	満足度 - - -	必要性 - - -	目標① - - -	目標② - - -	南知多町一番のイベントとして定着しており、今後も町、農協、漁協、商工会の枠組みで実施していく。		
商店街・街づくり事業	街路灯を有効に点灯することにより、商店街の振興と発展並びに顧客の安全を図る。	水銀街路灯 99基 街路灯の修理や電料料など維持管理を行なった。	小規模事業者	指標 街路灯基数 (達成度 98.0 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 街路灯を有効に点灯することで、町の中を明るく活気づけ、買い物客等の安全確保にも効果があった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A B	調査結果 A A	満足度 A A	必要性 A A	目標① A A	目標② A A	まちの発展のため明かりを消すことなく守っていく。		
商工業振興事業	商業・工業・水産の各部会において、各業種の地域実態を把握するとともに、地域経済振興に向けた対応を検討、地域活性化に向けた各種事業の取り組みや地域商工業の発展に寄与することを目的とする。	・商品券等拡充強化 商品券販売数913千円（額面） ・講習会等はコロナウイルス感染症により実施できなかった。	商工・水産事業者	指標 各部会事業数 (達成度 40.0 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 商品券事業では、地区内消費者の購買意欲に寄与した。コロナウイルス感染症により講習会等は実施できなかったため、効果は得られなかった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 C C	調査結果 B A	満足度 B A	必要性 B A	目標① B B	目標② B B	既存事業の見直しをしながら新事業も検討する。特に新型コロナウイルスによる経営不振・景気低迷が懸念され、国の景気対策等も視野に入れた地域経済の振興に資する事業を検討する。		
観光振興事業	町観光協会並びに地区内の観光関係者と密なる連携を保持し、観光開発と観光事業の振興に寄与することを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	観光事業者	指標 観光施設美化事業回数 (達成度 - %)	指標 イベントの開催及び参加回数 (達成度 - %)	得られた効果 新型コロナウイルス感染症による中止のため効果なし	総合評価 -	事業実施評価 -	自己評価 - - -	調査結果 - - -	満足度 - - -	必要性 - - -	目標① - - -	目標② - - -	今後もイベント事業を推進・PRを積極的に行っていくとともに、観光美化事業も実施内容を見直し再検討していきたい。		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 豊浜商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価									
調査・広報事業	中小・小規模事業者関連の施策の普及と、商工会員への地域情報の提供を行うため、広報活動を行う。	知多南部5商工会（武豊町・美浜町・内海・師崎・豊浜）で合同会報「風」を年4回発行（4月・7月・9月・1月） また、新型コロナウイルス感染症に係る支援策周知のため、「商工会だより」を独自に9回発行	商工会員及び小規模事業者	指標	会報発行回数 (達成度 100.0 %)			指標	（達成度 %）			商工会事業及び施策等の情報提供を行うことにより、地区内商工業者の活性化に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後は、現状の年4回発行を維持し、内容について商工会員や小規模事業者のニーズにあった内容を検討し発行してきたい。
				目標数値	4	実績数値	4	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					目標数値		実績数値		目標達成度		
青年部・女性部事業	青年部及び豊青年（青年部08会）・女性部での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部及び女性部事業の開催回数 13回 ・若手後継者等育成事業セミナー・視察等開催回数 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	青年部及び青年部08・女性部部員	指標	青年部・女性部事業の開催回数 (達成度 52.0 %)			指標	若手後継者等育成事業講習会開催 (達成度 - %)			各事業の企画・参加により、地域振興の担い手としての自覚が芽生え、地域資源活性化事業など商工会事業推進の役割を果たしている。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	・部員増強と組織強化を図る。 ・講習会等を数多く開催し部員の資質を向上させる。
				目標数値	25	実績数値	13	目標数値	1	実績数値	-					目標達成度		B		必要性		
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度の普及により企業の健全な育成に資することを目的とする。	共済加入回数 中小企業共済 652件 愛知火災共済 52件 P.L.総合保険 59件 計 763件	中小・小規模事業者	指標	共済加入回数 (達成度 102.8 %)			指標	（達成度 %）			小規模事業者の福利厚生、事業所の設備・製品の方がへの備えの充実へ繋がった。 健康普及事業において、中小企業共済の助成金を活用する事業者も多く、同事業活用の促進にもなった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	現行を維持すべく、引き続き普及・加入促進・給付金の手続き及び管理事業を行う。
				目標数値	742	実績数値	763	目標数値	実績数値	目標達成度	B					必要性		現行どおり		実施方法①		
健康普及事業	労働者の定期健診は必須だが、事業者が自ら企画することは面倒もあり、実施されない恐れもある。また、小規模事業者にとって事業主や家族従事者の健康状態は、事業経営に直結することから、安衛法の遵守と経営の安定を図るため実施する。	健康診断4回(1/13、14、2/2、3) 受診者493人（うち豊浜分193人） 半田市医師会と提携し、知多南部5商工会の広域連携事業として実施。法定健診、特定健診、協会けんぽの助成対象コース、一部特殊健診（じん肺・有機溶剤）にも対応。	中小・小規模事業者	指標	健診受診者数 (達成度 96.5 %)			指標	（達成度 %）			毎年参加する事業所の定期健診の担保となり、早期発見・早期治療と健康管理の一助となった。 また、中小企業共済の助成金を受け受診者も多く、共済のPRと福利厚生事業活用の促進にも図ることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	ニーズ対応と健診の啓蒙が図られ、年々受診者が増えた。出張健診としては、検査項目等も限界に近いと思われ、今後もニーズの把握に努めるが、概ね現行どおり実施していく。
				目標数値	200	実績数値	193	目標数値	実績数値	目標達成度	B					必要性		現行どおり		実施方法①		
労働保険事業	厚生労働省認可の労働保険事務組合として、事業所から委託を受け、労働保険料の申告納付、労働保険各種届出等の事務手続を代行することにより、事業主の事務処理の負担軽減と労働保険の適用促進並びに保険料の適正な徴収を図る。	労働保険事務受託事業場 96件 被保険者に係る届出 150件 特別加入に係る届出 10件 事業所の各種届 7件	中小・小規模事業者	指標	労働保険受託事業場数 (達成度 101.1 %)			指標	（達成度 %）			事業主の事務処理の負担軽減と労働保険料の適正徴収に寄与することができた。 また、巡回・窓口相談と併せて労基法・働き方改革を始め各種労働法規の周知と事業所の労務管理の一助となった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	労働保険事務組合業務は、地域の対象事業所の状況を鑑み現状維持が妥当と思われる。
				目標数値	95	実績数値	96	目標数値	実績数値	目標達成度	B					必要性		現行どおり		実施方法①		
青色申告会・法人会事業	経営者が法人会活動を通じ、難解な税法を理解し正しい税知識を身につけ積極的な経営を目指すことを目的とする。 青色申告の普及、記帳・決算指導、税務講習会などを行い、町ぐるみの青色申告による自主申告、自主納税を目指すことを目的とする。	新型コロナウイルス感染症により中止	町内181法人会 各事業組合、青色申告会会員	指標	各種事業回数 (達成度 - %)			指標	各種事業の参加者数 (達成度 - %)			新型コロナウイルス感染症による中止のため効果なし	総合評価	-	事業実施評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	講演会等開催については、一定の評価もでき、今後も検討してきたい。また、会員のニーズにあった、研修会、講演会を企画立案していきたい。
				目標数値	3	実績数値	-	目標数値	60	実績数値	-					目標達成度		-		必要性		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。